

公務員職歴証明書 記入例

職歴証明書には、採用時から退職時までの職務内容、
役職・身分階級が判断できるよう原則すべての欄に記載すること。

[書式例6]

公務員職歴証明書

(ふりがな)	ぎょうせい たろう	生年月日	明・大(昭)30年0月10日(64)	性別	(1男) 2女
氏名	行政 太郎	旧氏名		改姓年月日	年 月 日
現住所	東京都港区虎ノ門〇丁目〇番〇号				

No.	年月日	所属部署	身分階級等	役職名	職務内容	発令庁
1	昭和 48 4 1	〇〇部〇〇課	事務吏員	主事補	〇〇に関する維持管理・整備	〇〇市役所
2	昭和 49 4 1	〇〇部〇〇課	事務吏員	主事	〇〇に関する事務・文書作成・起案	〇〇市役所
3	昭和 63 4 1	〇〇部〇〇課	事務吏員	主任主事	〇〇に関する事務・文書作成・起案	〇〇市役所
4	平成 5 4 1	〇〇部〇〇課	事務吏員	係長	〇〇に関する事務・文書作成・起案	〇〇市役所
5	平成 14 4 1	財団法人××	事務吏員	係長	財団法人××へ出向(～H15.3.31) ××に関する管理・運営	〇〇市役所
6	平成 15 4 1	〇〇部〇〇課	事務吏員	課長補佐	〇〇に関する事務・文書作成・起案	〇〇市役所
7	平成 17 4 1	〇〇部〇〇課	事務吏員	課長	〇〇に関する事務・文書作成・起案	〇〇市役所
8	平成 19 4 1	〇〇部〇〇課	職員	課長	〇〇に関する事務・文書作成・起案	〇〇市役所
9	平成 22 4 1	〇〇部〇〇課	職員	課長	〇〇に関する事務・文書作成・起案	〇〇市役所
10	平成 27 3 31	定年退職				

上記のとおり相違ないことを証明します。
令和 2 年 1 月 31 日

退職日以降に証明された物が必要です。

任命権者 官 職 〇〇市長
氏 名 〇山〇之助

〇〇市長印

- (備考) 1.懲戒免職の処分を受けている者については、その旨記載して下さい。
2.「職務内容」については、行政事務担当内容が判断できるように具体的に記載して下さい。
3.休職等で本来の職務に従事していない期間も記入してください。
4.等級表の記載は必要ありません。
5.複数枚に跨る場合には、契印を押印して下さい。

- ・ 証明書が2枚以上になる場合は、任命権者の契印が必要
- ・ 証明書に退職年月日及び退職理由が明記されていない場合にはその旨が確認できる「退職辞令」の写し等を添付のこと
- ・ 行政事務の担当機関が17年以上20年未満と判定される場合には、高卒以上の学歴が必要であるため、あらかじめ卒業証書の写し(原本確認)又は卒業証明書(原本)の提出をすること